

名古屋バロック音楽協会主催

器楽合奏講座

～バロック音楽を弾いてみよう! vol.4～

バロック音楽を演奏してみませんか？

バロック、古典派、ロマン派 etc…

それぞれの時代に現代の楽器とは異なった仕様の楽器が使われ、
時代や国、地域によってもそれぞれ異なった演奏習慣、演奏法がありました。

当時の様式を取り入れたいきいきとした演奏に

私たちと一緒にチャレンジしてみませんか？

♪合奏講座

募集人数／20名程度

時 間／13:00～17:00

受 講 料／協会会員 7,000円・一般 7,500円・学生 3,000円

受 講 曲／ゲオルク・ムファット (1653～1704)

“Armonico Tribute” 調和の捧げもの-ソナタ第5番ト長調

《対象楽器》

- ・弦楽器：ヴァイオリン/ヴィオラ/チェロ/コントラバス/ヴィオラ・ダ・ガンバリ/リュート etc.
- ・管楽器：リコーダー/フラウト・トラヴェルソ/オーボエ/ファゴット etc.
- ・チェンバロ ※チェンバロは定員1名、但し楽器をご自分で用意できる場合はもう1名参加可能

※弦楽器はモダン楽器でもかまいませんが、ピッチは $a=415\text{Hz}$ とさせていただきます。

※上記に記載の無い楽器の方もお気軽にお問い合わせください。

※パートは基本的に事務局で決めさせていただきます。ご希望がございましたら申し込み時にお知らせください。

♪プレ講座 (レクチャー)

募集人数／20名程度

時 間／11:00～12:00

受 講 料／1,000円 (合奏講座受講者は無料)

※主に初心者を対象に、本講座の前にバロック奏法等の基礎を学びます。楽器を演奏されない方も歓迎です！

初めての方も
安心！

♪聴講 (合奏講座のみ) 2,000円

2023年10月21日(土)

会 場：スタジオ・フィオーレ

(地下鉄東山線『中村公園』駅下車 2番出口より徒歩1分)

アンジュパティオ中村公園 8F



講座概要

今回の器楽合奏講座では、vol.3でも取り上げたゲオルク・ムファット「“Armonico Tribute” 調和の捧げもの-弦楽と通奏低音のためのソナタ第5番ト長調」を取り上げます！

ゲオルク・ムファットは若い頃にフランスでリュリ・スタイルの音楽様式を学んだ後、ウィーン、プラハ、ザルツブルクを訪ね、ローマでコレッリと親しく交流しイタリア様式の音楽を学び、最終的に南ドイツの宮廷学長を務めました。フランスやイタリアの音楽様式をドイツに紹介し後世に伝えた重要な作曲家です。この講座では「イタリア様式」のバロック音楽に焦点を当てます。

<プレ講座>

プレ講座では実際に音を出してみる前に、楽曲のスタイル、解説、そしてそれを実際にどのように演奏するかを講師がレクチャーします。

<合奏講座>

いよいよ実践！みなさんで楽器を持って実際に演奏をしてみましょう。弦楽器の楽器と弓はモダンで構いません。使用される弦もガット弦でなくて大丈夫ですが、ピッチは現在の標準ピッチより半音低い $a'=415\text{Hz}$ とさせていただきます。17世紀の演奏習慣、舞曲の性格などを踏まえていきいきとした演奏を目指しましょう！

過去の様子

【受講者の声】

- ・いろいろな多くの楽器の中で演奏できてよかった。
- ・夢のような1日でした。

(2019年4月・2022年4月・2023年4月)



【お申込み締切】 2023年9月21日（木） ※先着順。締切日前でも定員に達し次第締め切ります。

- ◆申込書にご記入の上郵送またはFAXにてご送付いただくか、協会HP内お申込みフォームからお申し込みください。
<http://www.nagoya-baroque.com/new/ensemble/index.html>
- ◆お申し込み受付後、確認メールをお送りします。受講料は確認メール記載の方法にてお支払い下さい。
※お申し込み後5日以内に返信が無い場合は、お手数ですがお電話にてお問い合わせください。
- ◆楽譜はご自身でご購入いただくか、事務局のほうで購入して送付いたします。楽譜代（為替レートによりますが1,000円以内）は受講料と別となります。事務局での購入後に、購入キャンセルは承ることができません。印刷したものを郵送する場合は、楽譜代に加えて経費として1,000円いただきます。
- ◆キャンセル料について
締切日までのキャンセルにつきましては、手数料500円（事務局より楽譜を購入した方は楽譜代・送料を除く）を差し引いた金額を返金いたします。締切翌日以降につきましては、10月7日（土）までは受講料の15%、10月14日（土）までは30%、10月19日（木）から前日までは50%、当日及び無断キャンセルは全額のキャンセル料を申し受けます。
- ◆合奏講座は聴講可（公開）です。ご了承ください。
- ◆譜面台は各自でお持ちください。
- ◆会場に駐車場はございません。公共交通機関、または近隣のコインパーキングをご利用ください。
- ◆当日の写真は協会HP、Facebook、Twitterなどに掲載予定です。掲載を希望されない方は事前にお知らせください。
- ◆その他ご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

器楽合奏講座 受講申込書

♪ 受講希望講座 ※希望されるもの全てにチェックをお付ください。

【協会 HP からお申込みはこちら】

【プレ講座】 受講 【合奏講座】 聴講 受講



♪ ふりがな 氏名 _____

♪ 住所 〒 _____

♪ メールアドレス _____

※添付ファイルを受信できるアドレスをご記入ください

♪ ☎ (_____) _____ ♪ 携帯 (_____) _____

♪ 演奏(受講)楽器 _____ レベル：初級・中級・上級 経験年数 _____ 年

【 トウツティのみ演奏希望 ・ ソロも演奏希望 】

※トウツティとは、全員で合奏する部分のことです。

(和声楽器の方のみ)

♪ 数字付き低音の演奏 【 可能 ・ 不可能 】 経験年数 _____ 年

♪ 楽譜の送付方法 【 ご自身で購入 ・ PDF をメール送付 ・ 郵送 】

※「PDF をメール送付」の場合、楽譜代(為替レートにより 1,000 円以内)がかかります。

※「郵送」の場合、楽譜代 +1,000 円となります。スコアとご本人様用のパート譜のみの送付となります。

備考 (ご質問などございましたらご記入ください)



高橋 弘治 (チェロ)

桐朋学園大学音楽学部卒業、ブリュッセル王立音楽院古楽器科修了。2001年から07年まで「ラ・ブティック・バンド」のメンバーとして演奏活動を行う。2007年に帰国。2011年より古楽アンサンブル『ムジカ・レセルヴァータ』の中心メンバーとして活発な演奏活動を展開。ソロ活動として「J.S.バッハ無伴奏チェロ組曲」全曲演奏会（全3回）を鶴見区民文化センターサルビアホール（横浜）、西方音楽館（栃木）にて開催。「鶴見de古楽」シリーズにてバロック時代のチェロのレパートリーを発掘するべく毎年リサイタルを開催する。2022年1月には東海バロックプロジェクト10周年コンサートにてG.Fr.ヘンデル「メサイア」全曲演奏会において指揮・音楽監督を務めるなど、活発な演奏活動を行っている。



片岡 博明 (リコーダー／フラウト・トラヴェルソ)

名古屋大学卒業。フルートを故野村勤氏に、フラウト・トラヴェルソを故中村忠氏に師事。これまでにB. クイケン、M. アンタイ、K. クラーク、M. ガッティの各氏に指導を受ける。2016年に参加した東海バロックプロジェクト主催のバロック・オペラ「ポッペアの戴冠」が名古屋ペンクラブ賞を受賞。岐阜県高山市で毎年開催される夏期セミナーの講師を務めるなど、後進の指導にも当たっている。現在、ヤマハPMSフルート科講師。名古屋バロック音楽協会会員。東海バロックプロジェクトメンバー。



荻野 美和 (ヴァイオリン／ヴィオラ)

愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部卒業。
ザルツブルグ モーツアルテウム音楽院、スイス ルツェルン音楽院マイスターコース受講。
古楽器に興味を持ちバロックヴァイオリン、古楽奏法の勉強を始める。スペイン ダロカ国際古楽アカデミーに参加、フランソワ・フェルナンデス氏に師事。
2006年バロックヴァイオリンリサイタルを開催、名古屋市民芸術祭公演に採択される。
現在、東海バロックプロジェクトメンバー、バッハアンサンブル名古屋トレーナー 他、愛知県を中心に演奏活動、指導を行っている。



鈴木 美香 (チェンバロ)

名古屋音楽大学卒業。在学中よりチェンバロを始め、故及川真理子、有田千代子、宇田川貞夫の各氏に師事。1992年インスブルック（オーストリア）国際サマーアカデミーにてヨハン・ゾンライトナー氏のマスタークラス修了。ザ・コンサートホール・アンコール'99に出演。名古屋市民芸術祭2003に参加、J.S.バッハ「ゴルトベルク変奏曲」を演奏し好評を博す。2006女性4人の古楽アンサンブル「クロchette」を結成、主宰。愛知県立明和高等学校音楽科、名古屋音楽大学非常勤講師。名古屋バロック音楽協会会員。



【お問い合わせ】

〒474-0026 大府市桃山町1-4-5 片岡方 名古屋バロック音楽協会事務局

e-mail: info@nagoya-baroque.com

tel & fax: 050-3346-1168 (片岡)

公式HP: <http://www.nagoya-baroque.com>

Facebook: <https://www.facebook.com/NagoyaBaroque/>

Twitter: <https://twitter.com/NagoyaBaroque>